

今後の展開： 人材育成・試験圃場等への展開

東北大学大学院

農学研究科

助教 大村道明

700億円の流入が必要

A市に流入すべき雇用経費の合計は
1,200億円

A市内の農業生産額
20億円

仮定①
人口4万人のうち2万人が給与所得者
仮定②
平均所得を400万円とする。
仮定③
雇用主が支払う経費は600万円とする。

仮定④
個人消費額を収入の60%とする。

A市内の個人消費額の合計は
480億円

仮定⑥
水田2,800ヘクタール
減反2割、反収8俵、俵8千円のと
き約15億円の売上げ
畑500ヘクタール
反収100万円のとき、約5億円の
売上げ

仮定⑤
食料費支出を個人消費の23%と
する。

A市内の食料費合計
110億円

90億円の流出

太陽光のエネルギー

1kW/m²

日照時間を年間1,500時間とすると
年間日射エネルギー量は1,500kWh/m²

変換効率を5%とすると1反(10アール・1,000m²)あたりの年間発電量は
60,000kWh

FIT価格を35円とすると、反あたり年間収入は2,100,000円
(1haあたり2,100万円)



A市の農地面積の1/3(1,100ha)相当で太陽光発電を実施した場合、年間収入は
231億円

反当設置コストを3千万円とすると、設置コストは3,300億円



しかし、ドイツの再生可能エネルギー全量買い取り制度は、資産家・投資家に有利だった。



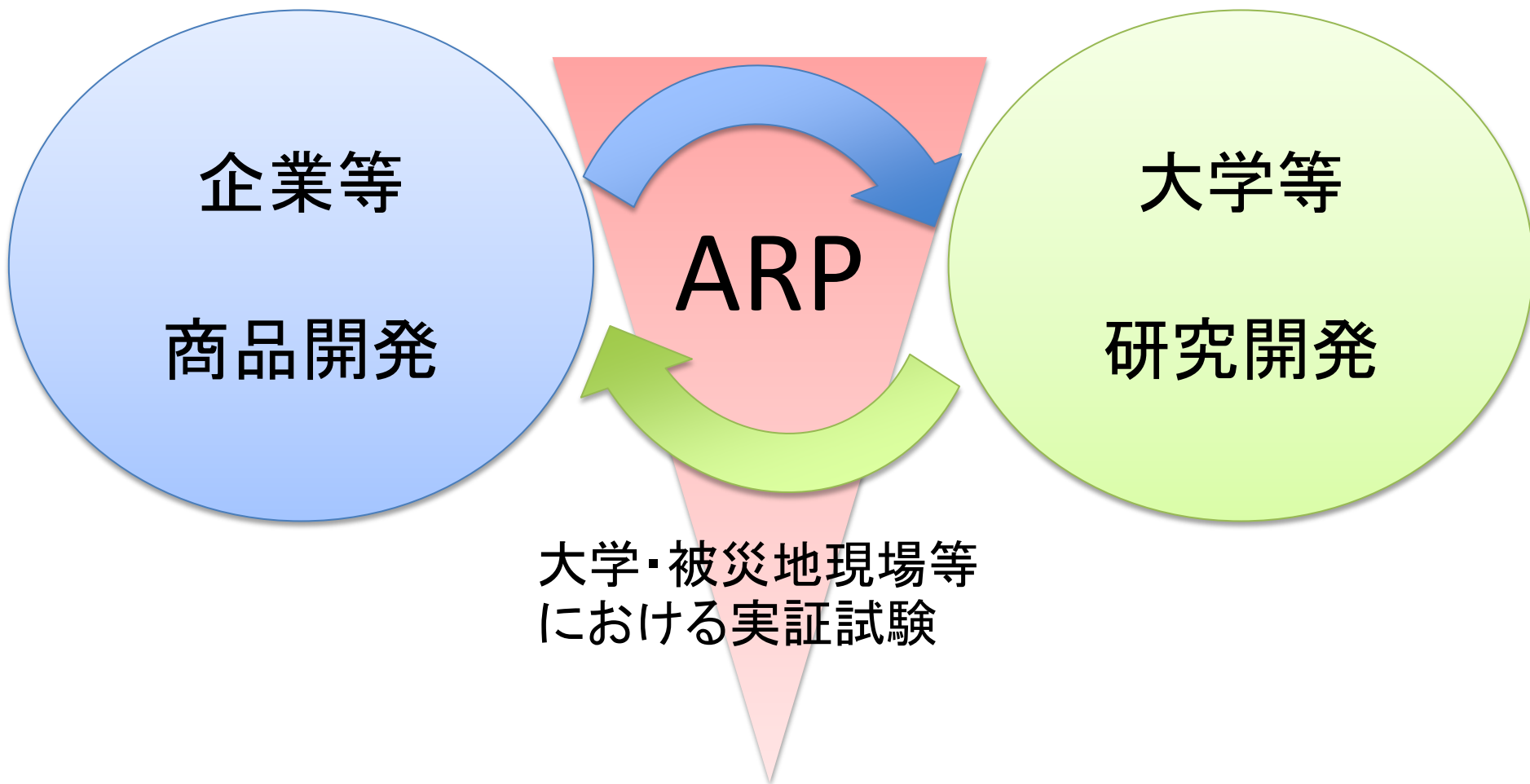
被災農家の90%が事実上の「離農」？



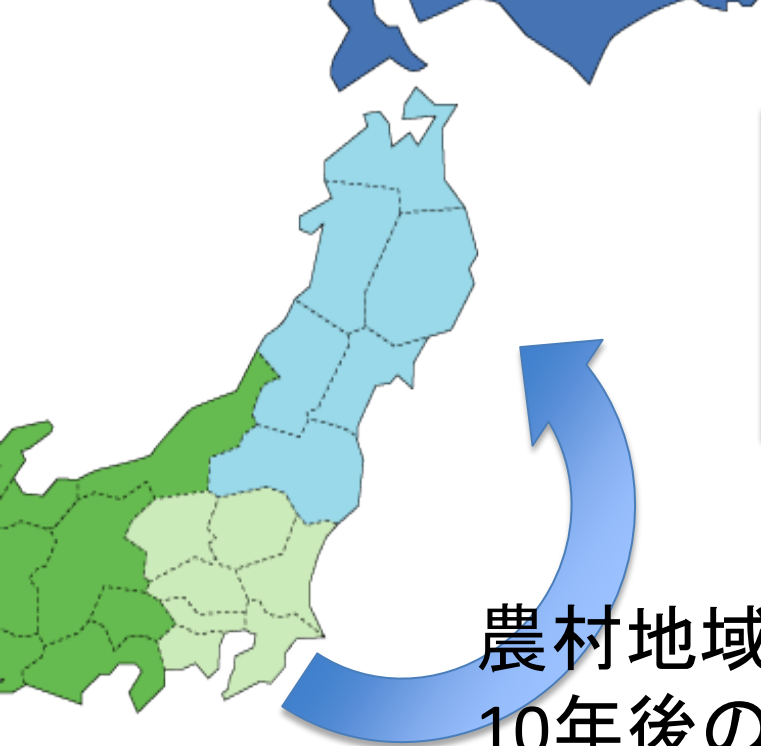
農業・地域に有利な「産業」のあり方とは？



例：T-SALにおける企業・大学連携



東北地域経済の活性化に資する新しい「仕事」



東北に集まった人的資源の
散逸を防止し、復興に向け
た新たな人材育成を！

農村地域：加速度的な少子高齢化・人口減少
10年後の日本の「地方」の姿

→地域リーダーの不足

→そう簡単によそ者を受け入れない

しかし、新しい試みのためには、新しい知見を持つ人材が必要。

- ・他者を見極め・受け入れる地域リーダー
- ・地域に求められる「よそ者」たる

人材の育成が急務→ARPの新たな役割